

Well Being

vol.11
<2013.7月号>



🐝 一歩ふみだそう

街歩き



〈新所沢中央公園の鯉のぼり〉
各家にひるがえる鯉のぼりを見かけることが少なくなりましたが、代わって公園や河川、施設などにかかる鯉のぼりが増え、街をいろいろ季節を感じさせてくれます。

〈お花を見にいきましょうか〉
職員と連れ立ってご近所のとことこガーデン(所沢市登録オープンガーデン)を目指して歩きだされた皆さん。

所沢周辺を街歩きします。いつものルートを歩く日もあれば、天気の良い日はもうちょっと先まで。職員と連れ立って、ご利用者のペースに合わせて歩きます。



〈ハナミズキ祭り〉
5月11~12日に小手指西友前の通りで行われた今年のハナミズキ祭りは、あいくの肌寒いお天気のなかフラダンス、和太鼓、津軽三味線などを楽しむ人であふれました。



私が子どもだった頃

古希を過ぎている私の幼年期の遊びは戦中戦後の時代に遡る。疎開先での自然を相手にした遊びや、都会の焼け野原での遊びである。遊ぶ道具に乏しいなかでも子どもは遊びの天才であった。トンボのしっぽ切りと羽根きり等今ならご法度の遊びも思い出す。それは、捕まえたトンボのしっぽをそっくりむしり取り代わりに松葉をさしこむのだ。松葉の長さや重さを調整してやると空に飛んでいく。この調節がとても難しく中々うまくいかない。羽根きりは、トンボの羽根を左右均等に鋏で切り落とすのだ。余り大きく切り落とすと飛べないし、また左右のバラ

子どもは遊びの天才

ンスが悪いとクルクル回るだけで飛べない。焼け跡での遊びは、宝さがし・釘刺し・自転車のリム回し等焼け跡の廃品を利用したことは今でも懐かしい。子どもはいつの時代も遊びの天才だ。おかれた環境の中で工夫して遊ぶものである。



🐝 野菜大好き

カフェレストランの厨房で働いていた経験をいかして調理を担当している横山さんは、2歳の子どもをもつ若いお母さんです。働きたいけれど保育園に通う小さい子どもは急な発熱があったり、なかなか思うようにいきませんでした。"こちらでは理解をいただいで働けるようになり、もうじき一年になります。もっと身体も動かしてお手伝いしたいと思うようになりました"一念発起してヘルパーの資格取得に向けて勉強をしています。"夏には取れる予定"と嬉しそう。野菜が大好きで野菜料理が得意ですが、メニューが偏らないようにレパートリーをもっと増やしたいという横山さんを紹介しました。



横山です
一生懸命
頑張ります!

小手指で28年

小手指ハナミズキ通りでブティック"三栄子"をオープンして今年で28年目に入る内田三栄子さん。当時の常連のお客様は小手指界隈の方が多くいらっしますが、遠くから足を運ばれる方も。お店の奥は常連さんの談笑の場となり、いつもお客様の楽しいおしゃべりでにぎわっています。



ブティック"三栄子"
〒359-1141小手指町1-27-3
TEL 04-2928-7360

🌸 ご利用者 📧 寄稿 🐝 職員

📧 岡庭正臣さま

